

## I. あいさつ

四万十町立田野々小学校長 金子 千佐でございます。

清流四万十川の豊かな流れと美しい自然に囲まれた歴史ある本校において、校長として新たな年を迎えるにあたり、身の引き締まる思いでおります。日頃より、本校の教育活動に対し、多大なご理解と温かいご支援を賜っております保護者の皆様、並びに地域の皆様に心より感謝申し上げます。

## II. 経営理念と学校教育目標

本校が目指すのは、「子どもたちが未来に拓く学力と行動力と創造力を身につける学校づくり」であります。この経営理念を根幹とし、学校教育目標として、「生き生きと学び、主体的に活動する田野々の子」を掲げます。

私たちはこの目標のもと、「子どもが主役」である学校づくりを推進し、教職員一同がチーム田野々として、子どもたち一人ひとりの健やかな成長のために、全身全霊で教育活動にあたります。

## III. 目指す子ども像と重点的な取組

田野々小学校では、豊かな人間性を育むために、特に以下の六つの姿を目指します。

- ・あいさつをする子ども
- ・進んで学習や活動をする子ども
- ・なかまを大切にする子ども
- ・体を鍛える子ども
- ・ふるさとを誇れる子ども
- ・なかまと考えを出し合い、よりよく生活を変えていくとする子ども

これらの実現のため、以下の諸点を重点目標として取組を推進いたします。

1. 「生き生きと学び、主体的に活動する子ども」を育てるための教育課程を編成し、授業で鍛えることを中心に、組織として活力ある学校を目指します。
2. 一人ひとりのニーズに合わせて学習や生活の困難を改善・克服するための適切な指導・支援を行う特別支援教育を充実させます。
3. 地域や関係機関との連携を強化し、きめ細やかな児童支援・家庭支援を行います。
4. 命の教育、健康教育を推進し、命を大切にし、心身ともに健やかに生きようとする力を育てます。
5. 保・幼・小・中・高の連携を密にし、子どもたちの未来を見据えたキャリア教育を進めます。

#### IV. 結びの言葉

学校教育は、学校と家庭、地域が互いに信頼し合い、連携し合うことで、より実り豊かなものとなります。

私たちは、「本校のよさの継承と保護者・地域・関係機関との連携を確実にする」という姿勢を大切にし、保護者の皆様や地域の方々がいつでも気軽に相談でき、安心できる学校づくりに努めてまいります。引き続き、本校教育へのご理解と温かいご協力を賜りますようお願い申し上げ、校長としての挨拶といたします。

四万十町立田野々小学校長 金子 千佐